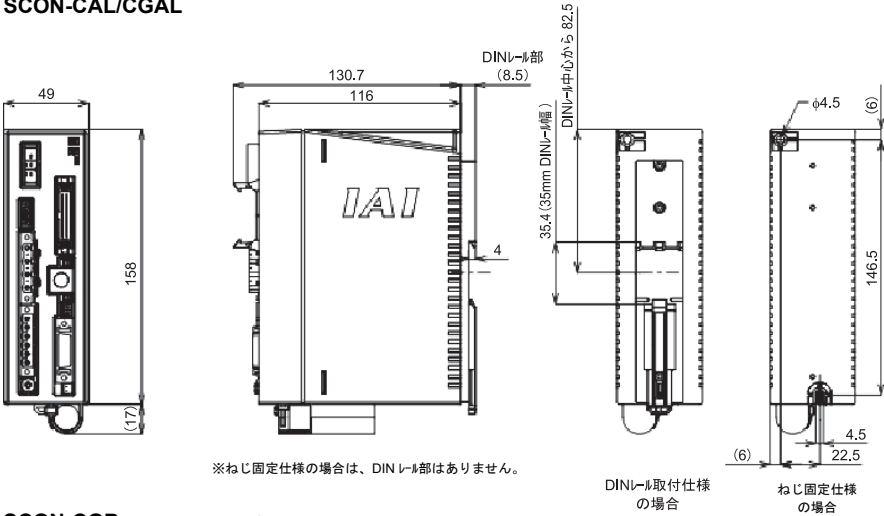
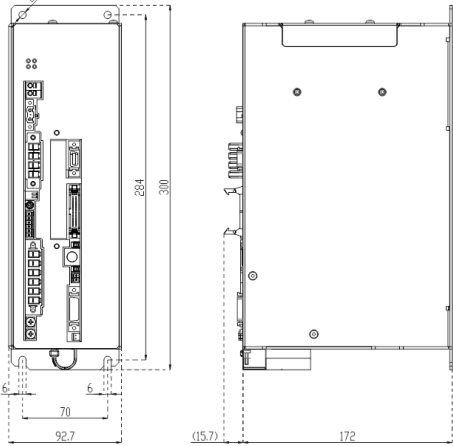


SCON-CAL/CGAL



SCON-CGB
3000～3300W



回生抵抗ユニット (オプション)

モーターが減速する際に発生する回生電流を熱に変換するユニットです。

- RESU (D) -1、RESU (D) -2

項目		仕様
本体寸法	RESU	W34mm×H154mm×D106.5mm
	RESUD	W34mm×H158mm×D115mm
本体質量		0.4kg
内蔵回生抵抗値		235Ω 80W
付属品	1 台目	RESU-2
	2 台目以降	RESUD-1
	1 台目	RESUD-2
	2 台目以降	RESU-1

モーター W 数		回生抵抗ユニット接続台数
水平設置/垂直設置		不要
～100W (注3)		1
101～400W		2
401～750W		2

(注1) 定格加減速度・定格負荷・1000mm ストロークを7軸モーターの動作デューティ比 50% で往復運転させた場合の目安です。

(注2) 動作デューティ比が 50% よりも高い場合、上表以上の回生抵抗が必要です。接続可能な外部回生抵抗ユニットの最大数は以下のとおりです。

・400W 未満…2 台

・400W 以上…4 台

(注3) LSA/LSAS-N10S タイプは 1 個必要です。

- RESU-35T (SCON 3000～3300W モーター用)

項目		仕様
本体寸法	RESU	W45mm×H300mm×D197mm
	RESUD	W45mm×H300mm×D197mm
本体質量		1.8kg
内蔵回生抵抗値		30Ω 450W
内蔵温度センサー	動作温度	130℃±5℃
	接点形式	b 接点
	接点開閉能力	DC30V、200mA(MAX)

[接続台数目安]

サボプレスタイプ : RCS3-RA15R はサボプレスが 2.5s より短い場合は 1 台必要です。

: RCS3-RA20R はサボプレスに応じて最大 2 台必要です。

搬送タイプ : 動作条件(搬送質量、搬送速度、デューティ比)によって決まります。

[詳細は、各取扱説明書を参照してください]

ブレーキックス (オプション) : RCB-110-RA13-0

NS 7軸モーターおよび RCS-RA13R のブレーキ付の場合に使用します。ブレーキックス 1 個で 2 軸分のブレーキに対応しています。

項目		仕様
本体寸法		W162×H94×D65.5mm
電源電圧、電流		DC24V±10% 1A
接続ケーブル		エンコーダケーブル (型番 CB-RCS2-PLA010) 1m

項目		仕様
ケーブル側コネクタ (標準付属品)		MC1.5/2-STF-3.5 (フェニックスコンタクト)
適合ケーブル		AWG28～16
端子割付け	ピン番号	信号
	1	0V
端子割付け	ピン番号	信号
	2	24VIN

項目		仕様
ケーブル側コネクタ (ご用意ください)		XAP-02V-1 (コンタクト BXA-001T-P0.6) (日本圧着端子)
スイッチ定格		DC30V 最小電流 1.5mA
端子割付け	ピン番号	信号
	1	BKMRL
端子割付け	ピン番号	信号
	2	COM

(注) 本コネクタの 1 ピンと 2 ピンを短絡するとブレーキが強制解除されます。SCON 本体のブレーキ解除スイッチと同じようにブレーキ解除が可能です。自動運転時は、強制解除状態にはしないでください。

ロードセル (SCON-CA/CB/CGB 専用オプション)

力制御で使用する押付け力測定ユニットです。力制御またはサボプレスに対応した7軸モーターに接続して使用します。

項目		仕様					
ロードセル方式		ひずみゲージ					
定格容量 [N]		200	600	2000	6000	20000	30000
許容過負荷 [%R.C.*1]		200	200	200	200	200	200
ロードセル精度 [%R.C.*1]		±1	±1	±1	±1	±1	±1
使用温度範囲 [°C]		0～40					

*1 R.C. : 定格容量 [取付けおよび寸法詳細は各7軸モーターの取扱説明書参照]

設置環境、保存環境

使用環境は、汚染度2※1または同等の環境で使用することができます。

※1 汚染度 2 : 通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。(IEC60664-1)

- 設置環境

次のような場所は避けて設置してください。

 - 周囲温度が 0～40℃ の範囲を超える場所
 - 相対湿度が 5%RH～85%RH の範囲を超える場所
 - 腐臭性ガス、可燃性ガスのある場所
 - 塵埃、塩分、鉄粉が多い場所
 - 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
 - 日光が直接あたる場所
 - 水、油、薬品の飛沫がかかる場所
 - 通気孔を塞ぐような場所 [設置およびノイズ対策の項参照]

次のような場所で使用する場合は、十分に遮蔽してください。

 - 静電気などによるノイズが発生する場所
 - 強い電界や磁界が生じる場所
- 保管・保存環境

保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないよう配慮ください。特にご指定のない限り、出荷時には水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

設置およびノイズ対策

- ノイズ対策用接地 (フレームグラウンド)

コントローラ

他機器

他機器

他機器

7-AX-ミタ 接地抵抗 100Ω 以下 (第 3 種接地)

7-AX線は、他機器と共用したり、連結したりせずに、コントローラ毎に接地してください。
- 配線方法に関する諸注意
 - DC24V 電源の配線は、ツイストしてください。
 - 信号線やエンコーダの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

- ノイズ発生源及びノイズ防止

同一電源路および同一装置内の電源機器には、ノイズ防止対策を行ってください。

ノイズ発生源の対策例を示します。

① AC ヴルティバブル・マグネットスイッチ・リレー

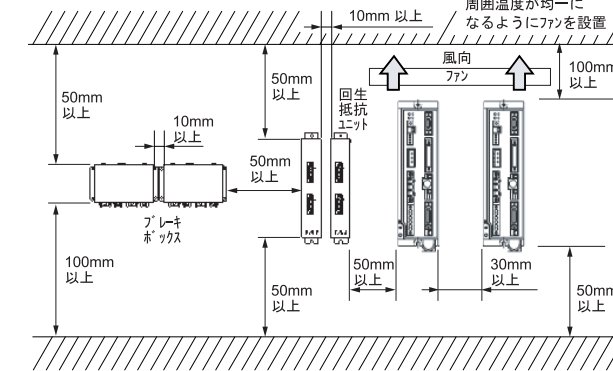
【処置】 コイルと並列にノイズキラーを取付けます。

② DC ヴルティバブル・マグネットスイッチ・リレー

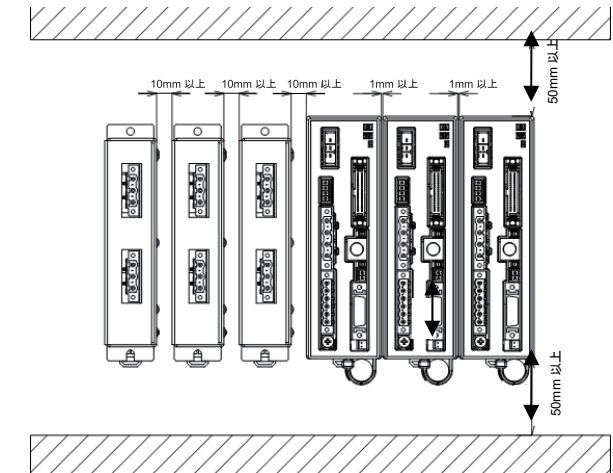
【処置】 コイルと平行にダイオードを取付けます。DC リレーは、ダイオード内蔵型をご使用ください。
- 放熱及び取付けについて

制御箱の大きさ、コントローラの配置及び冷却等を考慮して、コントローラの周囲温度が 40℃ 以下となるように、設計・製作を行ってください。製品をビス固定する場合は、M4×10mm 以上のビスを使用して下さい。

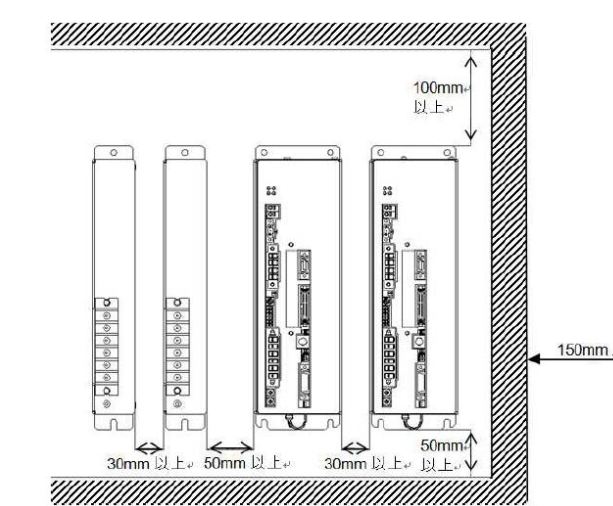
SCON-C/CA/CB/CGB (～750W モーター用)



SCON-CAL/CGAL



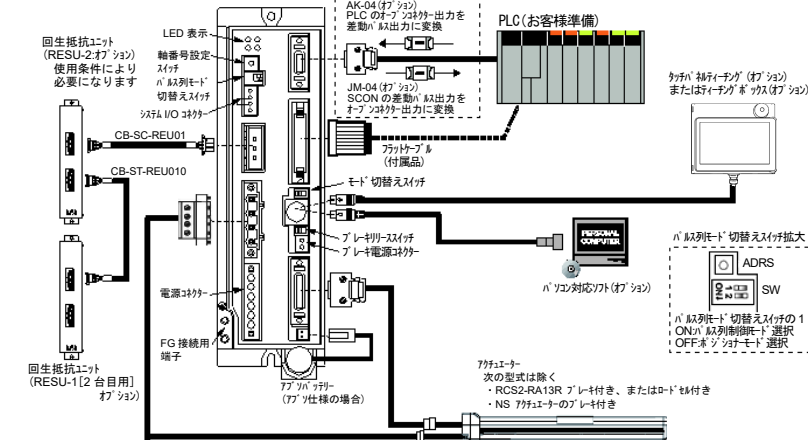
SCON-CGB (3000～3300W モーター用)



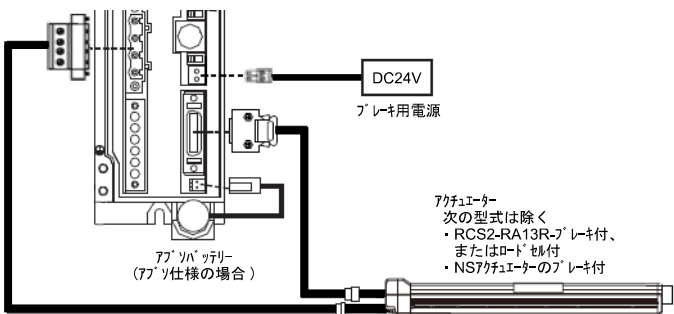
配線図

SCON-C/CA/CB/CGB

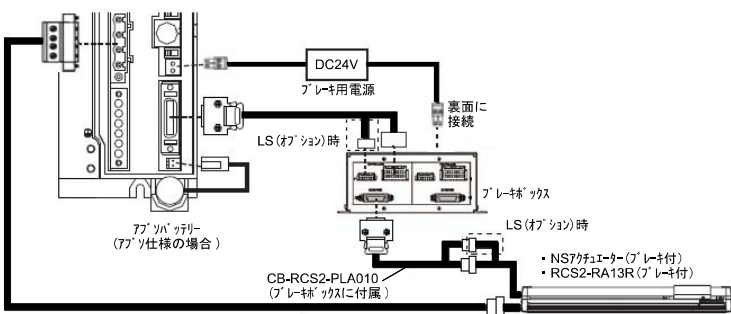
●標準



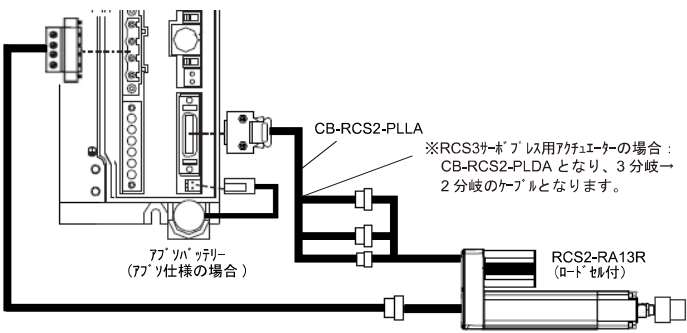
●RCS2-RA13R、NS 7フェーザー以外のブレーキ付の場合



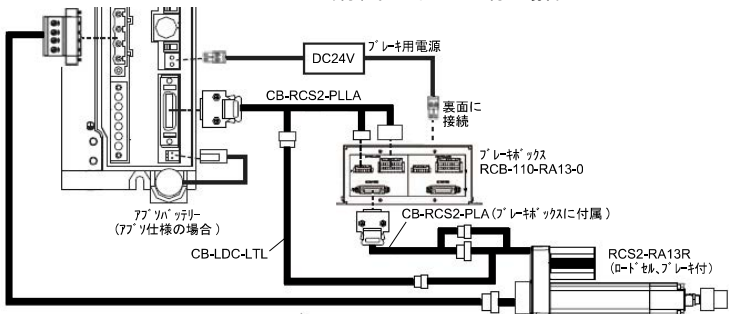
●RCS2-RA13R のブレーキ付、ロード無し、または NS 7フェーザーのブレーキ付の場合



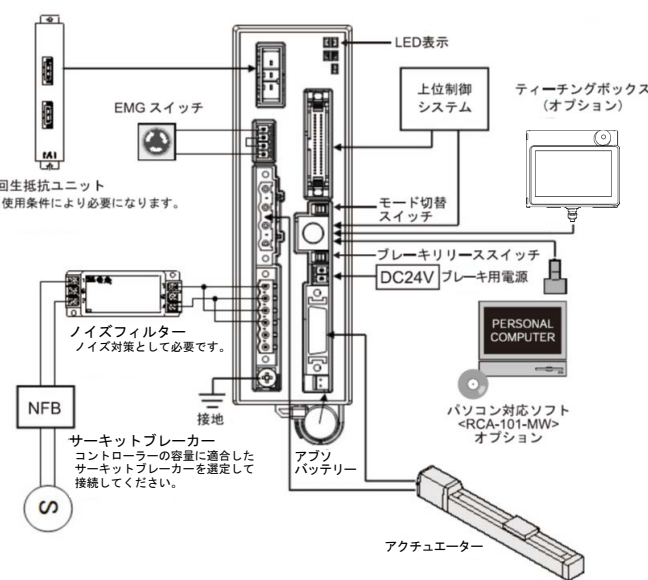
●SCON-CA/CB/CGB で RCS2-RA13R のブレーキ無し、ロード無し付の場合、または CB/CGB サポート用 7フェーザーを接続の場合



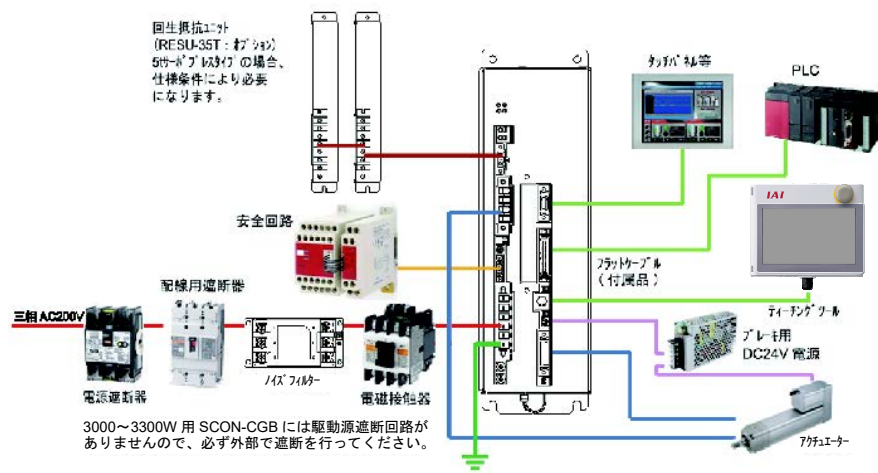
●SCON-CA/CB/CGB で RCS2-RA13R のブレーキ付、およびロード無し付の場合



SCON-CAL/CGAL



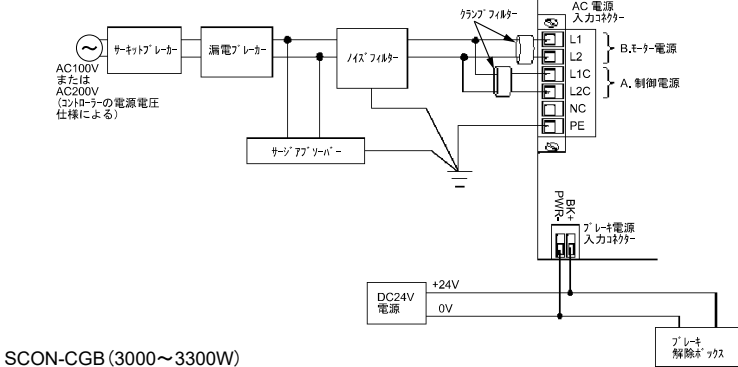
SCON-CGB (3000～3300W)



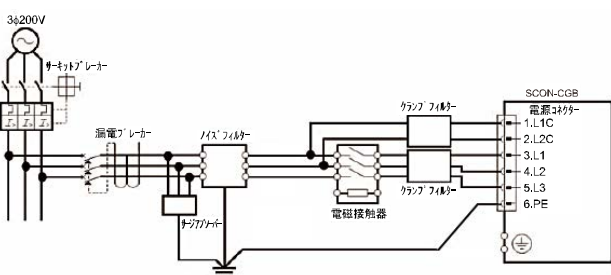
電源・非常停止回路

●電源の配線 (お客様でご用意ください)

SCON-CGB (3000～3300W) を除く機種



SCON-CGB (3000～3300W)

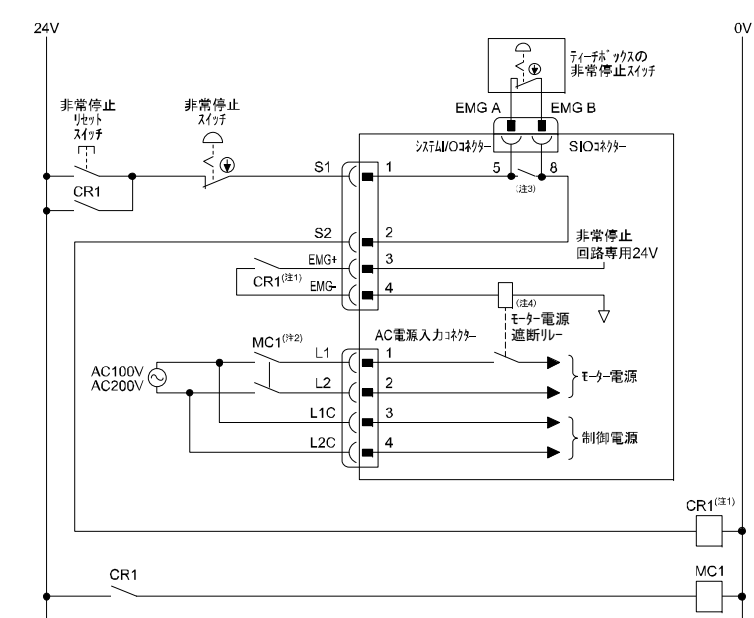


消費電力は、接続する7フェーザー等により異なります。仕様に適合したサーキットブレーカーを選定ください。
[基本仕様の項参照]
漏電ブレーカーを設ける場合は、火災の保護、人間の保護などの目的を明確にして選定する必要があります。
漏電ブレーカーは“高調波対応型”を使用してください。また設定箇所で漏れ電流の測定を行ってください。

●非常停止入力配線の

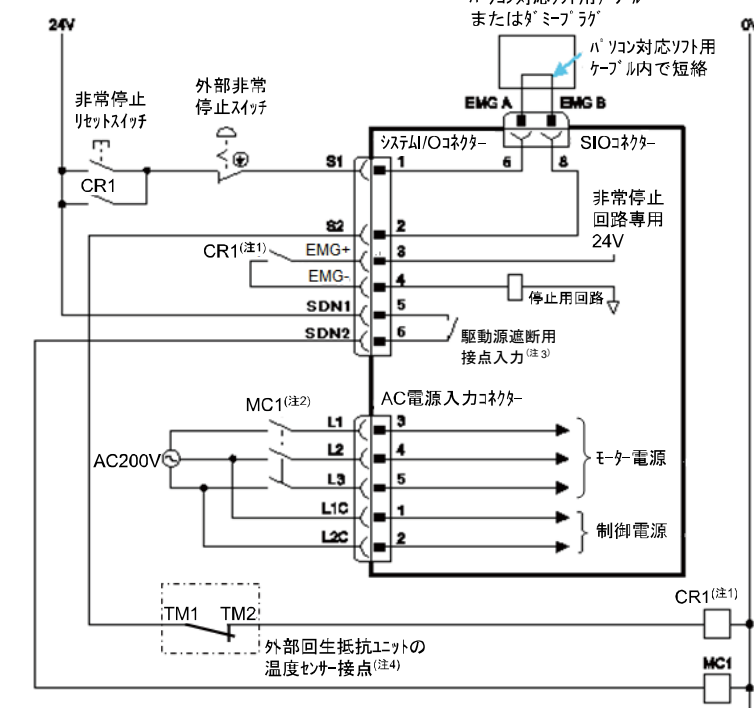
お客様の構築される非常停止回路にタイミングツールの非常停止スイッチを反映させる場合の回路例です。

SCON-CGB (3000～3300W) を除く機種



- 注1 接点 CR1 で ON/OFF するモーター電源遮断リレの定格は、DC30V、100mA 以下です。
注2 モーター駆動源を外断断する場合は、L1/L2 端子にコンタクターなどを接続します。
注3 CGB タイプは、タイミングツールが差込まれたことを自動認識し、配線を切替えるリレを搭載していません。(システム I/O コネクターの S1、S2 端子間は、タイミングツールを取り外してもコントローラ内部で短絡されません)
CGB タイプは、タイミングツールが差込まれたことをコントローラが自動認識します。(接続を検出すると S1、S2 端子間は、コントローラ内部で短絡されます)
注4 CGB タイプは、モーター電源遮断リレがありませんので、外部に必ず遮断リレを設置してください。

SCON-CGB (3000～3300W)



- 注1 接点 CR1 で ON/OFF するモーター電源遮断リレの定格は、DC30V、100mA 以下です。
注2 モーター駆動源を外断断するために L1/L2/L3 端子にコンタクターなどを接続します。
(本コントローラは、内部に駆動源遮断リレを搭載していません)
注3 外部に接続した駆動源遮断器を制御するための接点出力です。定格は DC30V、20mA 以下です。
注4 外部回生抵抗ユニットを接続している場合、温度センサー接点を接続します。

動作モードと機能

(注) MECHATROLINK-ⅢとEtherCATモーションの動作モードと機能については、取扱説明書を参照してください。

SCON-Cタイプは、①リモートI/Oモードの運転ができます。

SCON-CAタイプは、①～⑨のモードから選択して運転することができます。

SCON-CAL/CGALタイプは、①～⑤と⑨のモードから選択して運転することができます。

SCON-CB/CGBタイプは、①～⑩の全動作モードから選択して運転することができます。(⑩はサボブレス仕様専用)

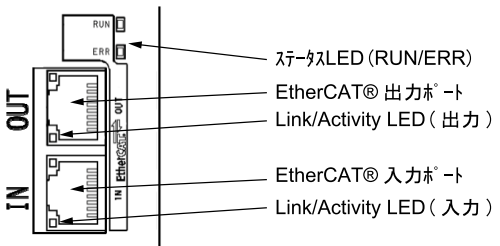
- ①リモートI/Oモード：PIO(24V入出力)による運転をフィールドネットワークによって行う方式です。
- ②ポジション/簡易直値モード：目標位置を直接数値で指定して運転する方式です。速度、加減速度、位置決め幅等はあらかじめ登録したポジションデータの値を使用します。
- ③ハーフ直値モード：目標位置の他に速度、加減速度、押付電流値を直接数値で指定する運転方式です。
- ④フル直値モード：位置制御に関する全ての値を直接数値で指定する運転方式です。
- ⑤リモートI/Oモード2：リモートI/Oモードに現在位置と現在速度読み取り機能を追加したものです。
- ⑥ポジション/簡易直値モード2：②の教示、ゾーン機能の代わりに力制御機能に対応したモードです。
- ⑦ハーフ直値モード2：③の指令電流値読み取りの代わりにロードセルデータの読み取りができるモードです。
- ⑧リモートI/Oモード3：①の機能に現在位置とロードセルデータの読み取り機能を追加したものです。
- ⑨ハーフ直値モード3：③のジョグ機能の代わりに制振制御機能ができるモードです。
- ⑩フル機能モード：サボブレス仕様専用モードです。

EtherCAT®/EtherCAT モーション

仕様

EtherCAT 取扱説明書 [MJ0273]、EtherCAT モーション取扱説明書 [MJ0367] を参照してください。

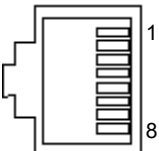
インターフェイス部



● EtherCAT®仕様のステータス LED の表示

名称	表示色	説明
RUN	消灯	初期化状態 (EtherCAT®通信"INIT"状態)、または電源off
	緑 (点灯)	正常運転状態 (EtherCAT®通信"OPERATION"状態)
	緑 (点滅) (ON:200ms/OFF:200ms)	(EtherCAT®通信"PRE-OPERATION"状態)
	緑 (点滅) (ON:200ms/OFF:1000ms)	(EtherCAT®通信"SAFE-OPERATION"状態)
ERR	橙 (点灯)	通信部品 (モジュール) 異常
	消灯	異常なし、または電源off
	橙 (点滅) (ON:200ms/OFF:200ms)	構成情報 (設定) 異常 (マスターから受取った情報が設定できない)
	橙 (点滅) (ON:200ms/OFF:1000ms)	同期イベント異常 EtherCATモーション接続仕様のみ
Link/ Activity	橙 (点滅) (ON:200ms × 2回/OFF:1000ms)	通信部回路異常 (ウォッチドッグタイムアウト)
	橙 (点灯)	通信部品 (モジュール) 異常
	消灯	リンク状態未検出、または電源off
	緑 (点灯)	リンク中 (回線混雑なし)
Link/ Activity	緑 (点滅) (ON:50ms/OFF:50ms)	リンク中 (回線混雑発生中)

● EtherCAT®コネクタ



RJ45 8ピン
モジュラーコネクタ
(コントローラ側)

ピン番号	信号名称	信号略称
1	送信データ+	TD+
2	送信データ-	TD-
3	受信データ+	RD+
4	未使用	
5	未使用	
6	受信データ-	RD-
7	未使用	
8	未使用	
コネクタフード	保安用接地	FG

● 動作モードの設定とアドレス割付け

動作モードはパラメータで設定します。
コントローラ前面パネルのモード切替えスイッチをMANU側にし、RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールで、パラメータ No.84 "FMODE: フィールドバス動作モード"を設定してください。[詳細は取扱説明書参照]

● ノードアドレスの設定

ノードアドレスはパラメータで設定します。
RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールでパラメータ No.85 "NADR:フィールドバスノードアドレス"を設定してください。
設定可能範囲: 0~127 (出荷時は EtherCAT®の I/Oスレーブ先頭アドレスの17に設定されています。)

● 通信速度の設定

通信周期は、マスターの通信設定に自動追従しますので設定の必要はありません。

(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面パネルのモード切替えスイッチを AUTO 側にしてください。

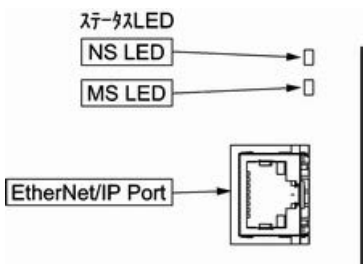
※EtherCAT モーション接続仕様は、パラメータ No84、85 の設定不要です。

EtherNet/IP

仕様

EtherNet/IP 取扱説明書 [MJ0278] を参照してください。

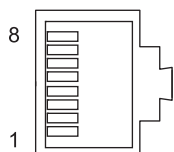
● インターフェイス部



● EtherNet/IP 仕様のステータス LED の表示

名称	表示色	説明
NS	消灯	電源OFF、または、IPアドレス未設定
	緑 (点灯)	コネクションが確立し、正常に通信中です。
	緑 (点滅)	オンライン状態になっているが、コネクションが確立していません。通信停止中 (ネットワークは正常) です。マスターユニットの状態を確認してください。
	赤 (点灯)	通信異常です。IPアドレス重複などのエラー検出により通信できません。
MS	赤 (点滅)	通信異常です。(通信タイムアウトを検出しました)
	消灯	電源OFF
	緑 (点灯)	正常動作中です。 スキャ(マスター)のコントロール下にある状態
	緑 (点滅)	スキャ(マスター)とのコネクションが確立していません。 構成情報の設定を確認してください。 スキャ(マスター)がアイドル状態になっていないか確認してください。
	赤 (点灯)	ハードウェア異常です。 ボード交換が必要です。当社までお問い合わせください。
	赤 (点滅)	コンフィグレーション異常、設定不正などの軽微な異常です。 再設定などで回復可能です。

● EtherNet/IP コネクタ



RJ45 8ピン
モジュラーコネクタ
(コントローラ側)

ピン番号	信号名称	信号略称
1	送信データ+	TD+
2	送信データ-	TD-
3	受信データ+	RD+
4	未使用	
5	未使用	
6	受信データ-	RD-
7	未使用	
8	未使用	
コネクタフード	保安用接地	FG

● 動作モードの設定とアドレス割付け

動作モードはパラメータで設定します。
コントローラ前面パネルのモード切替えスイッチをMANU側にし、RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールで、パラメータ No.84 "FMODE: フィールドバス動作モード"を設定してください。[詳細は取扱説明書参照]

● 通信速度の設定

通信速度はパラメータで設定します。出荷時設定で自動認識になっていますので、設定の必要はありませんが、固定の速度にしたい場合は、RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールでパラメータ No.86 "FBRSS: フィールドバス通信速度"を設定してください。[詳細は取扱説明書参照]

● IPアドレスの設定

IPアドレスはパラメータで設定します。
RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールでパラメータ No.140 "IPAD: IPアドレス"を設定してください。
設定可能範囲: 0.0.0.0~255.255.255.255 (出荷時は 192.168.0.1 に設定されています。)

● サブネットマスクの設定

サブネットマスクはパラメータで設定します。
RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールでパラメータ No.141 "SNMK: サブネットマスク"を設定してください。
設定可能範囲: 0.0.0.0~255.255.255.255 (出荷時は 255.255.255.0 に設定されています。)

● デフォルトゲートウェイの設定

デフォルトゲートウェイはパラメータで設定します。
RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールでパラメータ No.142 "DFGW: デフォルトゲートウェイ"を設定してください。
設定可能範囲: 0.0.0.0~255.255.255.255 (出荷時は 192.168.0.0 に設定されています。)

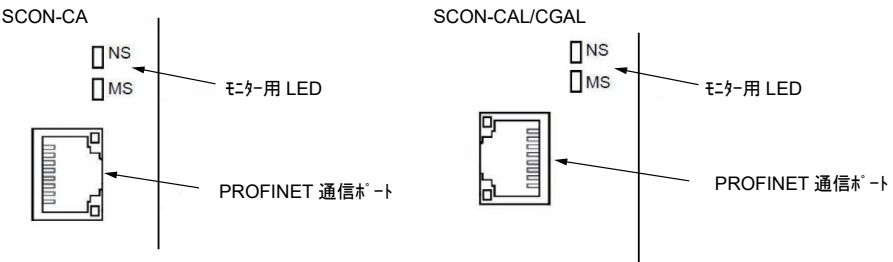
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面パネルのモード切替えスイッチを AUTO 側にしてください。

PROFINET IO

仕様

PROFINET-IO 取扱説明書 [MJ0333] を参照してください。

● インターフェイス部



● PROFINET IO 仕様のステータス LED の表示

名称	表示色	説明
NS	消灯	電源OFF、または、接続可能コントローラがありません。
	緑 (点灯)	コネクションが確立し、正常に通信中です。(RUN状態)
	緑 (点滅)	コネクションは確立しましたが、通信停止中 (STOP状態: ネットワークは正常) です。マスターユニットの状態を確認してください。
MS	消灯	電源OFF
	緑 (点灯)	正常動作中です。
	緑 (点滅)	通信システムの診断中です。
	橙 (点灯)	ハードウェア異常 (EXCEPTION状態) です。 ボード交換が必要です。当社までお問い合わせください。
	橙 (点滅1)	通信設定が異常です。
	橙 (点滅2)	IPアドレスの設定が異常です。
Link/Activity (対応機種が 限られます)	橙 (点滅3)	ステーション名が正しくありません。
	橙 (点滅4)	ハードウェア異常 (内部重故障) です。 ボード交換が必要です。当社までお問い合わせください。
	消灯	リンク、アクティビティ無し
	緑 (点灯)	リンク確立
Link/Activity (対応機種が 限られます)	緑 (点滅)	アクティビティ (通信中)

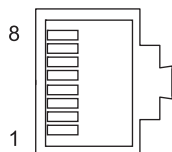
橙 (点滅 1): 0.75s 消灯→0.25s 点灯の繰返し

橙 (点滅 2): 0.75s 消灯→0.5s 周期点滅 2 回の繰返し

橙 (点滅 3): 0.75s 消灯→0.5s 周期点滅 3 回の繰返し

橙 (点滅 4): 0.75s 消灯→0.5s 周期点滅 4 回の繰返し

● PROFINET IO コネクタ



RJ45 8ピン
モジュラーコネクタ
(コントローラ側)

ピン番号	信号名称	信号略称
1	送信データ+	TD+
2	送信データ-	TD-
3	受信データ+	RD+
4	未使用	
5	未使用	
6	受信データ-	RD-
7	未使用	
8	未使用	
コネクタフード	保安用接地	FG

● 動作モードの設定とアドレス割付け

動作モードはパラメータで設定します。
コントローラ前面パネルのモード切替えスイッチをMANU側にし、RC用バスコン対応ソケット等のティンギングツールで、パラメータ No.84 "FMODE: フィールドバス動作モード"を設定してください。[詳細は取扱説明書参照]

● 通信速度の設定

設定の必要はありません。 100Mbps 固定です。

● ノードアドレスの設定

マスター側で設定を行いますので、IAIコントローラ側で設定の必要はありません。
[マスターユニットの搭載される上位ユニットの取扱説明書を参照]

(注)パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面パネルのモード切替えスイッチをAUTO側にしてください。

MECHATROLINK-Ⅲ (SCON-CA/CB/CGB 専用)

MECHATROLINK-Ⅲは、標準サボブレスロファイルに対応し、標準 I/O 用ロファイルには対応していないため、その他のフィールドネットワーク製品のような動作モード (フル直値モード など) や制振制御、力制御、サボブレスには対応していません。

仕様

MECHATROLINK-Ⅲ取扱説明書 [MJ0317] を参照してください。

● ステータス LED

LED	色	表示状態	説明
CON	緑	点灯	CONNECT 受信 (マスターと接続状態)
	—	消灯	マスターと接続できていません。
ERR	橙	点灯	通信アラーム、またはコマンドアラーム発生で点灯 (ワーニングは除く)。アラーム状態解除で消灯
	—	消灯	正常 (アラーム未発生)
LK1	緑	点灯	他の MECHATROLINK-Ⅲ 対応機器と物理的に接続された場合点灯
LK2	緑	点灯	(断線等の確認用)

● インターフェイス部

CON

ERR

ステータス LED

上流側コネクタ
LK1(リンク 1)LED

下流側コネクタ
LK2(リンク 2)LED

・ノードアドレスの設定
ノードアドレスはパラメータで設定します。
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.85 “NADR: フィールドバスノードアドレス” を設定してください。
設定可能範囲: 3~239 [hex] (出荷時設定: 3)]

・データ長の設定
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.86 “FBR5: フィールドバス通信速度” を使用するデータ長に合わせて設定してください。

設定値	データ長	通信速度
0	32 ビット	100Mbps
1 (出荷時)	48 ビット	

・電子キア比の設定
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.65 “CNUM: 電子キア分子” および No.66 “CDEN: 電子キア分母” を設定してください。
次の条件を満たすように設定してください。
$$\frac{\text{ストローク[mm]}}{\text{ボールジョイント長[mm]}} \times \text{エンコーダパルス数} \times \frac{\text{電子キア比分母}}{\text{電子キア比分子}} \leq 2^{31}$$

・パルスカウント方向の設定
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.62 “FPIO: パルスカウント方向” の設定値が No.5 “ORG: 原点復帰方向” の設定値と同じとなるように設定してください。
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替え SW を AUTO 側に戻してください。

● 配線

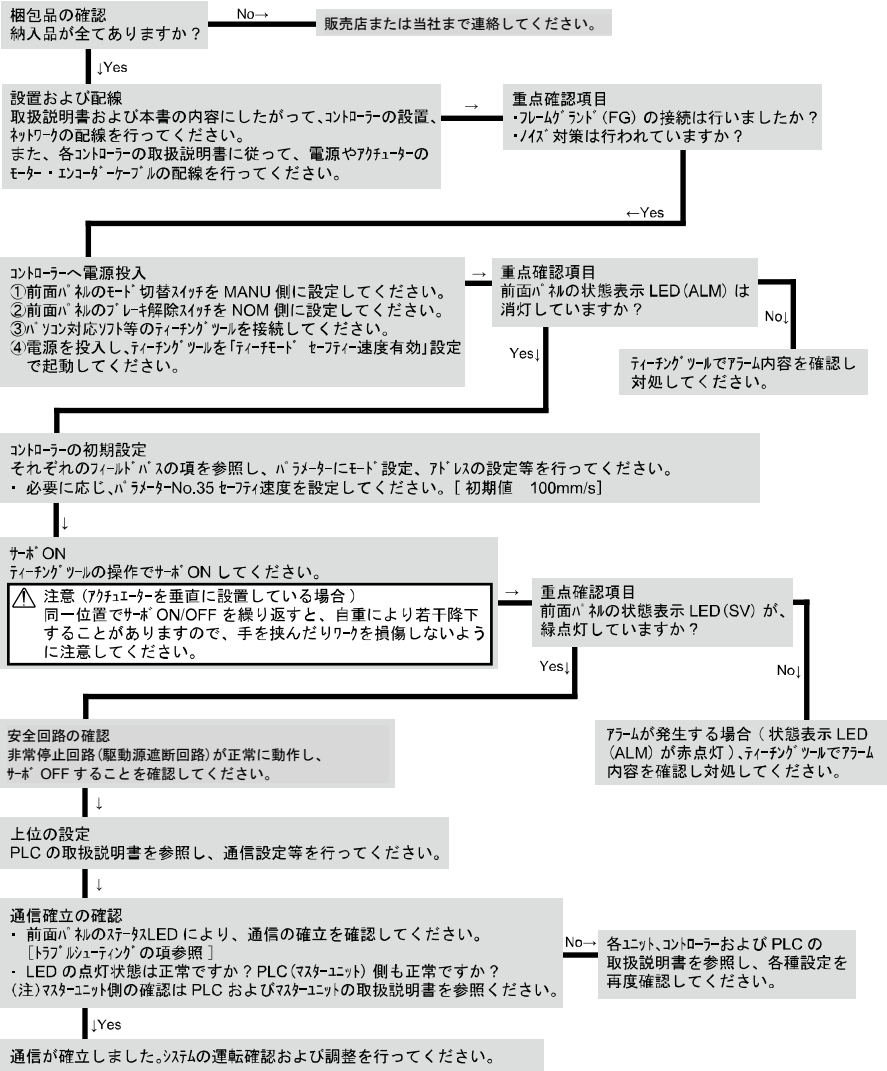
MECHATROLINK専用ケーブルで配線してください。

立上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ミスがないよう注意しながら作業を行ってください。

サポート仕様は、別途取扱説明書をご覧ください、立上げてください。

本項では、EtherCAT®、EtherNet/IP および PROFINET IO 対応の SCON (以下コントローラ) の立上げ手順を説明します。
ネットワークに接続される全ての機器、コントローラおよびアクチュエータの設置および配線については、それぞれの取扱説明書に従い行ってください。



トラブルシューティング

エラーが発生した場合、前面パネルの LED で動作状態を確認 [各フィールドバスの項参照] し、併せて RC 用バスコン対応ソフトなどのティーチングツールを接続してステータスマニターで確認してください。
フィールドネットワークのアラームは、以下のいずれかです。それ以外のアラームは、コントローラ本体の取扱説明書を参照の上、対処してください。

コード	エラー名称	ID (※1)	RES (※2)	原因/対策
0F2	フィールドバス モジュール異常	05	×	原因: フィールドネットワークモジュールの異常が検出された 対策: パラメータを確認してください。
0F3	フィールドバス モジュール未検出エラー	04	×	原因: モジュールが検出できなかった場合 対策: 電源を再投入してください。解消されない場合は 当社まで連絡してください。

(※1) ID→簡易アラームコード (※2) RES→アラームリセット可／不可 ○: アラームリセット可／×: アラームリセット不可

株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 14F	TEL 06-6479-0331 FAX 06-6479-0236
名古屋支店		
名古屋営業所	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
小牧営業所	〒485-0029 愛知県小牧市中央 1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル 6F	TEL 0568-73-5209 FAX 0568-73-5219
四日市営業所	〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町 1-12 朝日生命四日市ビル 6F	TEL 059-356-2246 FAX 059-356-2248
豊田支店		
新豊田営業所	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 4F	TEL 0565-36-5115 FAX 0565-36-5116
安城営業所	〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
盛岡営業所	〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クリエ 21 ビル 7F	TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
秋田出張所	〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字行ヒ森 2-4	TEL 0184-37-3011 FAX 0184-37-3012
仙台営業所	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-6-6 イースタンビル 7F	TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F	TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南 1-312 あかりビル 5F	TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく 池田ビル 2F	TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2 BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
甲府営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサビル 3 F	TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852 長野県松本市島立 943 ハーモネートビル 401	TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3715
静岡営業所	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町 125 シャンソンビル浜松 7F	TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
滋賀営業所	〒524-0033 滋賀県守山市浮気町 300-21 第 2 小島ビル 2F	TEL 077-514-2777 FAX 077-514-2778
京都営業所	〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町 559 番地	TEL 075-693-8211 FAX 075-693-8233
兵庫営業所	〒673-0898 兵庫県明石市榑屋町 8-34 第 5 池内ビル 8F	TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0051 広島県広島市中区大手町 3-1-9 広島鯉城通りビル 5F	TEL 082-544-1750 FAX 082-544-1751
徳島営業所	〒770-0905 徳島県徳島市東大工町 1-9-1 徳島ファーストビル 5F-B	TEL 088-624-8061 FAX 088-624-8062
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市榑味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
大分営業所	〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム III 2F	TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0910 熊本県熊本市東区健康本町 1-1 拓洋ビル 4F	TEL 096-214-2800 FAX 096-214-2801

お問い合わせ先

アイエイアイ お客様センター エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7 : 00AM～金 翌朝 7 : 00AM) 土、日、祝日 8 : 00AM～5 : 00PM (年末年始を除く)
フリー ダイヤル 0800-888-0088
FAX : 0800-888-0099 (通話料無料)
ホームページアドレス www.iai-robot.co.jp

管理番号 : MJ0277-8B